

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	羽ばたけ就労支援事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	2,500千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	—	—	2,500
事業内容	<p><b>1 目 的</b> 府立特別支援学校児童生徒の職業的自立の促進、就労意欲の向上を目指すことで、企業就労につなげる</p> <p><b>2 内 容</b> 外部機関等と連携し、生徒の清掃や接客などの職種別専門的スキルを客観的に評価するシステム（京しごと技能検定）を構築、実施する。</p>				
（ 目 的 ）	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>○外部機関と連携し「清掃」・「接客」・「パソコン実務」・「介護」に関する技能検定の開発</li> <li>○外部機関による実技指導研修会等の実施</li> <li>○技能検定資格検査の実施</li> <li>○企業等向け技能検定発表会等の実施</li> </ul> </div>				
対 象					
方法等					
担当課名	特別支援教育課 指導推進担当	電話番号	075-414-5835		

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	特別支援学校職業教育等 充実事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	17,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		8,500	—	—	8,500
事業内容  （目的 対象 方法等）	1 目 的 府立特別支援学校児童生徒の職業的自立を促進し、希望進路を実現するための職業教育及び就労支援の充実を図る。				
	2 内 容				
	事業名	内 容			事業費
	「ふれあい・心の ステーション」 事業	全府立特別支援学校が参加し、生徒自らが 製作品の販売や実演を行い、府民との交流や 企業理解の啓発を図る (障害者雇用支援月間(9月)に開催)			2,300
職業教育設備 の整備	職業教育内容の充実に向けた作業学習用教材の新規・更新整備（木工・窯業機器等）			7,700	
高等部生徒の 進路支援事業	進路担当教員が労働等関係機関と連携し、 卒業後の進路決定に一層取り組めるよう非常 勤講師を配置			7,000	
担当課名	特別支援教育課 指導推進担当 教職員企画課 企画調整担当	電話番号		075-414-5835 075-414-5789	

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	特別支援教育総合推進事業費		新規・継続の別		継続	
	23,945千円	国庫	起債	その他	一般財源	
予算額		8,288	-	-	15,657	
<b>事業内容</b> 〔 目的 対象 方法等 〕	<b>1 目的</b> 発達障害を含む障害のある子ども一人一人の教育ニーズに応じて、自立と社会参加を目指す一貫した特別支援教育を推進する。 特別支援学校における文化スポーツ活動やボランティア活動等を通して、共生社会の実現に向けた地域社会との交流及び理解啓発を推進する。					
	<b>2 内容</b>					
		事業名	内容			事業費
	地域支援	特別支援教育サポート拠点事業	特別支援教育の拠点となるスーパーサポートセンターにおいて、教員対象の専門的研修や専門家チーム(医師、作業療法士等)による教育相談・支援等を実施			5,128
		地域等連携推進事業	全特別支援学校に設置する地域支援センターにおいて、専任コーディネーターや巡回相談支援チーム(校医、地域福祉関係者、小中学校教員等)による教育相談・支援を府内各地で実施			3,268
	研究	特別支援教育実践研究事業	特別支援教育の推進に係る実践研究			1,800
	特別支援学校	文化スポーツ交流事業	児童生徒による芸術発表やスポーツ交流会等を通して、文化芸術及びスポーツに直接親しむ機会を創出するとともに、地域社会との交流を行う			4,705
		ボランティア活動推進事業	大学生教育ボランティアの受入			525
		医療的ケア体制充実事業	特別支援学校における安心・安全な医療的ケア実施体制を整備するため、医療機関等と連携した喀痰吸引等研修の開催や運営組織を設置			4,152
		校務事務の情報化推進事業	校務システムによる校務事務の効率化や円滑な移行支援など教育の質の向上を図る			1,367
高校	高等学校における特別支援教育の充実	聴覚障害のある生徒に対して学習補助システムを活用した授業を実施			3,000	
担当課名	特別支援教育課 指導推進担当 高校教育課 指導第1担当	電話番号		075-414-5835 075-414-5851		

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	京のアスリート育成・強化総合推進費		新規・継続の別		継続		
	予算額	202,500 千円	国庫	起債	その他	一般財源	
			15,050	—	18,000	169,450	
事業内容 〔目的〕 対象 方法等	1 目的 2020東京オリンピック・パラリンピックを間近に控え、京都ゆかりの世界クラスや全国クラスの選手を輩出するため、競技力強化に向けた支援を行う。						
	2 内容 <span style="float: right;">（単位：千円）</span>						
	事業名		概要			事業費	
	<b>■ パワフル京都推進</b> <b>競技団体主導による、年間を見据えた強化施策を支援</b>					176,500	
	未来のメダリスト創生事業（組替）		国内トップレベルの競技力を有し、将来、オリンピック等でのメダル獲得の可能性のある選手等を支援			6,000	
	ふるさと選手と「京の学生」支援事業		ふるさと選手制度に登録した京都出身の大学生と、京都で学ぶ大学生を対象とした強化支援			9,000	
	重点強化種目レベルアップ支援		競技（種別）指定による重点的な強化支援			4,000	
	ハイパフォーマンスサポート		専門的な指導者派遣による質の高いサポート			23,100	
	京の女性アスリート育成支援		女性アスリート特有の課題解決に向けた効果的なサポート			7,600	
	<b>■ チーム京都推進</b> <b>府競技力向上対策本部主導による、競技横断的な強化施策を支援</b>					26,000	
京とアスをつなぐ応援サポート事業		企業が支える社会人選手の活動経費の一部を補助することにより選手を育成・強化			7,500		
<b>合 計</b>					202,500		
担当課名	保健体育課 スポーツ振興担当			電話番号	075-414-5864		

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	京都府版マスターズ大会開催費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	9,700千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		4,850	—	—	4,850
事業内容	<p>1 目 的 京都府民総合体育大会にマスターズ部門を設置し、より多くの成年・中高年の健康増進や生涯スポーツ推進に寄与するとともに、関西ワールドマスターズゲームズ2021関西に向けた機運の醸成を図る。</p> <p>2 内 容</p> <p>○ 参加対象者 おおむね50歳以上の府民</p> <p>○ 実施形態</p> <p>(1) 市町村対抗競技 13種目 府民総合体育大会のうち、市町村予選会が実施される競技にマスターズ部門を設置</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">バレーボール、卓球、ソフトテニス、テニス、軟式野球、バドミントン、ソフトボール サッカー、ボウリング、ゲートボール、陸上競技、グラウンドゴルフ、ゴルフ</p> <p>ア 市町村予選会 府内26市町村の対抗により、市町村代表を選出</p> <p>イ 府大会 市町村予選会で選出された代表の対抗戦</p> <p>(2) 種目別競技 10種目 府民総合体育大会のうち、市町村予選会が実施されない競技にマスターズ部門を設置</p>				
担当課名	保健体育課 スポーツ振興担当	電話番号	075-414-5864		

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	明日の京都を担う高校生育成支援事業費		新規・継続の別		継 続	
	12,379千円	国庫	起債	その他	一般財源	
予算額	12,379千円	—	—	—	12,379	
事業内容 目的 対象 方法等	1 目 的 社会で生きていくために、すべての高校生が身につけておくべき考え方や知識の習得を支援し、社会の担い手として必要な「生きる力」の育成を図る。					
	2 内 容 (単位：千円)					
	事業名		概 要		事業費	
	新入生アシストセミナー		・新入生を対象に、高校生としての基本的な規律を身につけ、高校における学習習慣の基本を身につけるための取組を支援		1,730	
	高校生地域とつながる事業		・府立高校生のボランティア活動を支援		3,121	
	主権者としての高校生育成支援事業		・全府立高校において、模擬選挙等を実施し、有権者として必要な政治的教養の育成を図る。		2,000	
	わたしの未来づくり支援事業		・職業体験などにより職業観を育成するとともに、働く上で必要な労働法規などの社会的知識の習得を図る。		3,326	
	社会的素養育成支援事業		・大学の研究者、専門性の高い職業人などの外部人材を活用し、生徒の学習意欲等の向上を図る。		2,202	
合 計				12,379		
担当課名	高校教育課 振興担当 指導第1担当 指導第2担当		電話番号		075-414-5815 075-414-5851 075-414-5852	

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	子どもの未来を守る事業費			新規・継続の別	拡充
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源
	187,970千円	71,801	—	—	116,169
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<b>1 目的</b> すべての子どもが生まれ育つ環境に左右されることなく、その将来に夢や希望を持って成長していけるよう、施策を推進する。				
	<b>2 内容</b> (単位：千円)				
	事 項		内 容		事業費
	京都式「学力向上教育サポーター」事業 <b>拡充</b>		「まなび・生活アドバイザー」を配置・派遣し、福祉関係機関等との連携により貧困家庭へきめ細かな支援を実施		132,142
			すべての児童生徒の基礎学力の充実と希望進路の実現を図るため、京都式「効果のある学校」を推進		13,000
	小学生個別補充学習実施事業		学習内容が高度化する小学4・5年生段階のつまずきを解消するため、個別補充学習を実施		25,000
	府立高校「セカンダラーニング教室」設置事業		府立高校の中退を防止するため、学力に課題のある生徒を対象に個別指導を実施		1,000
	地域未来塾開設支援事業 <b>拡充</b>		学習が遅れがちな中学生等を対象とした、地域住民の協力による学習支援を行う「地域未来塾」の開設を支援		11,328
訪問型家庭教育支援事業		様々な課題を抱える家庭に対する訪問型の家庭教育支援体制を構築し、家庭や子どもを地域で支える取組を推進		5,500	
計				187,970	
担当課名	学校教育課 指導第1担当 学校教育課 指導第2担当 高校教育課 指導第2担当 社会教育課 振興担当 社会教育主事		電話番号	075-414-5833 075-414-5840 075-414-5852 075-414-5884 075-414-5886	

# 平成30年度当初予算案主要事項(平成29年度2月補正含む) 説明

文化スポーツ部・教育委員会

事業名	いじめ防止・不登校支援等 総合推進事業費		新規・ 継続の別		一部新規	
	355,345千円 (うち2月補正 10,000千円)	国庫 132,509	起債 -	その他 -	一般財源 222,836	
事業内容  (目的 対象 方法等)	1 目的 いじめ、不登校、問題行動などが社会問題となっていることを踏まえ、学校等における問題の早期発見・早期対応、児童生徒・保護者からの相談への対応など総合的なサポート体制の充実を図る。					
	2 内 容 (単位：千円)					
	事 項		内 容		事業費	
	○未然防止から早期解消に向けて					
	いじめ未然防止・早期解消支援チームの派遣	専門家等によるチームが学校の対応状況の点検や第三者的立場で解決に向けた調整を実施			1,000	教
	○早期発見・相談体制					
	スクールカウンセラーの配置・派遣 <b>拡充</b>	臨床心理士による児導生徒・保護者、教職員へのカウンセリング			244,803	教
	心の居場所サポーターの配置	相談室等で相談・学習支援を行うための居場所サポーターを配置			19,573	教
	24時間電話相談等の実施	24時間電話相談、トータルアドバイスセンター教育相談、家庭教育相談等の実施			28,876	教
	SNSを活用した相談体制の構築 <b>新規</b>	相談体制の構築に向けた調査研究を実施 <b>【2月補正】</b>			10,000	教
	京都府私学修学支援相談センターへの支援	いじめ問題等の解決を促進するため、私立学校が共同設置する相談機関へ助成			4,500	文
	ネットいじめ対策	学校非公式サイトなどネット上の監視			12,009	文教
	○早期解決に向けた対応					
	いじめ早期対応緊急指導教員の配置	いじめにより大きな課題が生じている学校に緊急に教員(非常勤講師)を配置し、学校体制を強化			-	教
	○重大事案への対応					
	いじめ危機管理チームの派遣	深刻ないじめ事象が発生した学校へ、学校機能の回復や支援を行うためのチームを派遣			1,000	教
	○組織の設置					
	いじめ対応のための附属機関等の設置	いじめ防止対策推進法に規定する調査審議の実施及び重大事態の調査を実施する附属機関等を設置			1,734	文教
	○不登校対策の充実					
	学校以外の場における教育機会の確保等に関する調査研究事業	適応指導教室の設置・機能拡充やフリースクール等との連携による不登校児童生徒への支援のための仕組みの構築に向けた調査研究を実施			26,000	教
フリースクール連携推進事業	府認定フリースクールが実施する、学校と連携した教育活動へ助成			3,000	教	
ふれあい宿泊学習の実施				2,850	教	
計				355,345		
担当課名	文教課 小・中・高校担当 学校教育課 指導第2担当 高校教育課 指導第1担当 社会教育課 社会教育主事	電話番号		075-414-4517 075-414-5840 075-414-5851 075-414-5889		



# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	地域ぐるみの学校安全体制整備 推進等事業費		新規・ 継続の別		継 続	
	予算額	6,438千円	国庫	起債	その他	一般財源
			5,338	—	—	1,100
事業内容	<p>1 目 的 府内公立学校における児童・生徒の一層の安心・安全を確保するため、生活安全、交通安全、災害安全の3分野について、安全対策を推進する。</p> <p>2 内 容</p> <p>(1) 子どもたちを見守る安全体制の整備 <span style="float:right">2,200千円</span> 市町村補助事業(2/3補助) ○スクールガード・リーダーによる学校の巡回指導等の実施 ○スクールガード養成講習会の実施</p> <p>(2) 学校安全総合支援事業 <span style="float:right">2,500千円</span> 学校安全上の課題に対して取り組む学校の支援 ○安全教育手法の開発・普及 ○自然災害に対する支援者としての視点の向上 高校生災害ボランティア体験活動の実施 ○通学路安全対策に係る府内合同連絡会議の実施</p> <p>(3) 講習会の実施 <span style="float:right">1,738千円</span> 学校安全教室指導者講習会等の実施</p>					
（目的）						
（対象）						
（方法等）						
担当課名	保健体育課 健康安全教育指導担当 健康安全教育振興担当		電話番号	075-414-5872		

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	府立学校施設整備費		新規・継続の別		一部新規	
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源	
	2,606,484千円 (うち2月補正 262,000千円)	39,035	2,533,000	10,244	24,205	
事業内容 目的 対象 方法等	1 チャレンジサポート校整備事業費 <b>新規</b> 29,000千円 (新設高等学校整備費) 【詳細 資料25-1】					
	2 新設特別支援学校整備推進費 301,000千円 【詳細 資料25-2】					
	3 学校施設長寿命化推進費 <b>新規</b> 270,000千円 学校施設の計画的な改修による長寿命化の推進 (うち2月補正 106,000千円)					
	4 校舎等整備費 2,006,484千円 (1) 鴨沂高等学校校舎等整備費 (1,242,484千円) 平成30年夏供用開始予定 (2) 老朽校舎等改修費 (646,000千円) 老朽化した学校施設の改修工事等を実施 (うち2月補正 156,000千円) (3) 公共下水接続等 (118,000千円) 公共下水道への接続工事(網野高校)等を実施					
担当課名	管理課 管理担当		電話番号	075-414-5768		

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	チャレンジサポート校整備事業費 (新設高等学校整備費)		新規・ 継続の別	新規															
予算額	29,000千円	国庫	起債	その他	一般財源														
		—	27,000	—	2,000														
事業内容	<p>1 目的 自分のペースで「自立心・主体性」を身につけることができる、生徒一人一人のチャレンジをサポートする新しい高校を府立峰山高校弥栄分校校地に新設（平成32年4月開校予定）</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>概要</th> <th colspan="2">年次計画</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">府立峰山高校弥栄分校校地に新棟を建築し、既存棟を改修する工事に係る基本・実施設計費</td> <td>③0</td> <td>基本・実施設計</td> <td>29,000千円</td> </tr> <tr> <td>③1</td> <td>校舎新築・既存棟改修工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③2</td> <td>既存棟改修工事</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>（目的 対象 方法等）</p> <p><b>新設校の特徴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・府立宮津高校伊根分校、府立峰山高校弥栄分校、府立網野高校間人分校の教育実践を融合、発展させた多様な学びの導入</li> <li>・学年制の良さを生かした柔軟な単位制総合学科として、卒業までの年数（4年または3年）を生徒が自由に選択</li> <li>・農業・家政を中心とした実習・体験型科目を多く設定</li> <li>・外部機関とつながるトータルサポート</li> </ul>					概要	年次計画		事業費	府立峰山高校弥栄分校校地に新棟を建築し、既存棟を改修する工事に係る基本・実施設計費	③0	基本・実施設計	29,000千円	③1	校舎新築・既存棟改修工事		③2	既存棟改修工事	
概要	年次計画		事業費																
府立峰山高校弥栄分校校地に新棟を建築し、既存棟を改修する工事に係る基本・実施設計費	③0	基本・実施設計	29,000千円																
	③1	校舎新築・既存棟改修工事																	
	③2	既存棟改修工事																	
担当課名	管理課 管理担当 高校教育課 高校改革担当	電話番号	075-414-5768 075-414-5153																

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	新設特別支援学校整備推進費		新規・ 継続の別	継続	
予算額	301,000千円	国庫	起債	諸収入	一般財源
		—	288,000	10,244	2,756
事業内容  （目的）  （対象）  （方法等）	<b>1 目的</b> 山城地域の特別支援学校における児童生徒の急増に対応するため、井手町と連携協力のもと、特別支援学校を新設する。				
	<b>2 事業概要</b> 特別支援学校新設に係る造成工事を行う。				
	<b>3 事業計画</b> (1) 建設予定地 綴喜郡井手町大字井手小字大塚他 (2) 設置学部等 小学部、中学部、高等部（知的障害・肢体不自由） (3) 児童生徒数 200人程度 (4) 開校時期 平成33年4月（予定）				
	年次計画	概要			
	平成27年度	地質調査・造成設計			
	平成28年度	校舎基本設計、埋文調査、用地取得、造成工事			
	平成29年度	造成工事、校舎実施設計、埋文調査			
	平成30年度	造成工事			
	平成31年度	校舎建設工事			
	平成32年度	校舎建設工事			
担当課名	管 理 課 特別支援教育課	管 理 担 当 企画調整担当	電話番号	075-414-5768 075-414-5834	

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	高校生等修学支援事業費		新規・継続の別		継 続	
	予算額	6,009,099千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
			4,063,892	—	1,234,772	710,435
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 目 的 教育の機会均等を図るため、修学資金や就学支援金などにより高校生の修学を支援する。					
	2 内 容 (単位：千円)					
	事 項		内 容		事業費	
	高等学校等修学資金貸与		・ 修学金（月額、上限） 国公立 自宅通学 18,000円 自宅外通学 23,000円 私立 自宅通学 30,000円 自宅外通学 35,000円 ・ 修学支度金（入学一時金、定額） 国公立 50,000円 私立 250,000円		1,568,256	
	公立高校就学支援金		所得基準未満の世帯に対し、就学支援金により授業料を実質無償化		3,880,759	
	奨学のための給付金		市町村民税非課税世帯に対して、授業料以外の教育費を給付 （国公立高校等）32,300～129,700円／年		536,180	
	高等学校生徒通学費補助		多額の通学費を要する生徒の保護者負担を軽減するための補助		6,500	
	定通修学奨励金貸与		定時制・通信制課程に通う生徒への修学奨励金の貸与		10,530	
定通教科書等補助		定時制・通信制課程に通う生徒への教科書購入費の補助		3,310		
「学び直し」応援事業		高校等中途退学者の学び直しに係る授業料を支援		3,564		
担当課名	高校教育課 修学支援担当		電話番号		075-574-7518	

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	教職員の働き方改革推進費			新規・継続の別	新規
予算額	486,884千円	国庫	起債	その他	一般財源
		166,788	—	—	320,096
事業内容  （目的 対象 方法等）	<b>1 目的</b> 教育の質を高めるため、教職員の意識改革を行うとともに、外部人材の活用などにより、教員が授業や授業準備等に集中できる環境を構築する				
	<b>2 内容</b> （単位：千円）				
		<b>事項</b>	<b>内容</b>		<b>事業費</b>
		小学校英語教育推進教員の配置 <b>新規</b>	配置校で英語授業を実施するとともに、公開授業や研修を通じて、小学校英語教育を先導する教員を配置（10名程度）		58,534
		スクール・サポート・スタッフの配置 <b>新規</b>	教員を補助するスタッフを小学校に配置し、英語教育を進めるための環境を整備（10名程度）		13,700
		スクールカウンセラーの配置・派遣 <b>拡充</b>	スクールカウンセラーを学校に配置・派遣し、教育相談体制を構築		244,803
		まなび・生活アドバイザーの配置・派遣 <b>拡充</b>	まなび・生活アドバイザーを学校に配置・派遣し、学校と福祉関係機関等との連携体制を構築		132,142
		京都市「部活動サポート」事業 <b>新規</b>	学校部活動支援のため、学校の実態に応じた外部人材を配置		28,105
		京都市「チーム学校」推進費	複雑化・多様化する教育課題に的確に対応していく京都市「チーム学校」を推進するための実践研究を実施		9,600
		出退勤時間の管理、部活動ガイドラインの周知、部活動休養日の徹底			—
	<b>計</b>			<b>486,884</b>	
担当課名	教職員企画課 教職員人事課 学校教育課 高校教育課 保健体育課	サービス・安全衛生担当 人事担当 指導第2担当 指導第1担当 学校体育担当	電話番号	075-414-5802 075-414-5799 075-414-5840 075-414-5851 075-414-5875	

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	集まれ未来の 教員サポート事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	3,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	—	—	3,000
事業内容  （目的） （対象） （方法等）	1 目 的 優秀な教員を確保するため、教員志望者を対象とした教員としての実践力を養成する総合的かつ体系的なプログラムを実施する。				
	2 内 容				
	事 項	概 要			
	学生ボランティア	教員志望の大学生等による学校の支援 ○教員志望の大学生、短期大学生、大学院生 登録者600名程度 ○通 年			
教員養成サポートセミナー	教員志望者を対象に、大学と連携してインターンシップを実施 ○府教委と協定を結ぶ大学等の3回生（または4回生、短大2回生） 受講者100名程度 ○毎年6月～翌年1月（約8ヶ月）				
教師力養成講座	京都府教員を志望する大学生を対象に、教師力養成のための実務研修・講義等を実施 ○京都府の公立学校の教員志望者で、 ①大学3回生または大学院1回生等 ②教員養成サポートセミナー修了者又は学生ボランティア経験者等 ○受講者70名程度（書類等による選考を実施） ○毎年2月～5月（約4ヶ月）				
担当課名	教職員人事課 教職員人材育成担当	電話番号	075-414-5784		

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	「教師力向上」地元パワー活用事業費		新規・ 継続の別	継 続							
予算額	10,500千円	国庫	起債	その他	一般財源						
		—	—	—	10,500						
事業内容	<p><b>1 目 的</b>                  地元京都の大学の持つ豊富な知的・人的財産を活用した最新の教育情報や企業等の優れたノウハウを活用した研修を実施し、教員の人材育成を図る。                  ・子どもの学力向上に直結する指導方法                  ・教職員のコミュニケーション能力や社会性の向上</p> <p><b>2 内 容</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大 学 連 携 講 座</td> <td>                     ・新学習指導要領の全面実施、子どもの学力・生活に直結したさまざまな課題への対応                      ・大量退職・大量採用時代の到来により生じる「授業力」の向上に関わる課題への対応                      ○20講座程度                      &lt;主な連携大学&gt;                      京都大・京都教育大・佛教大・京都外国語大・京都産業大・同志社大・京都学園大 等                 </td> </tr> <tr> <td>企 業 等 連 携 講 座</td> <td>                     ・地域や保護者との連携協力等の喫緊の教育課題への対応と社会性の向上                      ・企業の経営や人材育成の考え方を通して学ぶ学校組織の活性化                      ○10講座程度                      &lt;民間企業、民間研究機関 等&gt;                 </td> </tr> </tbody> </table>					事 項	概 要	大 学 連 携 講 座	・新学習指導要領の全面実施、子どもの学力・生活に直結したさまざまな課題への対応 ・大量退職・大量採用時代の到来により生じる「授業力」の向上に関わる課題への対応 ○20講座程度 <主な連携大学> 京都大・京都教育大・佛教大・京都外国語大・京都産業大・同志社大・京都学園大 等	企 業 等 連 携 講 座	・地域や保護者との連携協力等の喫緊の教育課題への対応と社会性の向上 ・企業の経営や人材育成の考え方を通して学ぶ学校組織の活性化 ○10講座程度 <民間企業、民間研究機関 等>
事 項	概 要										
大 学 連 携 講 座	・新学習指導要領の全面実施、子どもの学力・生活に直結したさまざまな課題への対応 ・大量退職・大量採用時代の到来により生じる「授業力」の向上に関わる課題への対応 ○20講座程度 <主な連携大学> 京都大・京都教育大・佛教大・京都外国語大・京都産業大・同志社大・京都学園大 等										
企 業 等 連 携 講 座	・地域や保護者との連携協力等の喫緊の教育課題への対応と社会性の向上 ・企業の経営や人材育成の考え方を通して学ぶ学校組織の活性化 ○10講座程度 <民間企業、民間研究機関 等>										
担当課名	教職員人事課 教職員人材育成担当	電話番号	075-414-5784								

（目的  
対象  
方法等）



# 平成30年度当初予算案主要事項(平成29年度2月補正含む) 説明

教育委員会

事業名	家庭教育支援事業費		新規・継続の別		継 続									
	4, 276千円	国 庫	起 債	その他	一般財源									
予算額		1,454	—	—	2,822									
事業内容  〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	1 目 的 家庭教育はすべての教育の出発点であり、保護者が自信を持ち安心して子どもの教育にかかわれるよう、地域社会や関係団体と連携し、保護者に対する家庭教育に関する学習の機会やサポート体制を充実し、ネットワークづくりを進める。													
	2 内 容													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保護者のための学習活動支援事業</td> <td>                             家庭教育に関する学習資料を作成し、保護者の学習活動を支援する。                              ○資料内容                              子育てに悩む保護者へのメッセージ                              子育てに関するQ &amp; A・相談機関の紹介 など                              ○活用方法                              子育て講座等に参加した保護者等に配布                              子育てについて考える「きっかけ」としてこの資料を活用                         </td> </tr> <tr> <td>家庭教育支援基盤形成事業</td> <td>                             家庭教育に関する情報や学習機会の提供、家庭教育支援チーム等の活動を行う市町(組合)教育委員会を支援する。                              ○市町村実施事業(補助事業)                              家庭教育支援チーム活動の普及・定着                              子育てに係る学習機会の提供、親子参加型行事の実施                              ○府実施事業                              京都府家庭教育支援協議会の設置                              指導者等研修の実施(教育局単位)                         </td> </tr> <tr> <td>少年非行防止対策事業(組替)</td> <td>                             インターネットやSNSにおけるいじめ、薬物乱用など現代的課題について、保護者を対象とした啓発資料の作成及びPTAと連携した研修会を実施する。                              ○ネットトラブル防止に関する研修会の実施等                         </td> </tr> </tbody> </table>						事 項	内 容	保護者のための学習活動支援事業	家庭教育に関する学習資料を作成し、保護者の学習活動を支援する。 ○資料内容 子育てに悩む保護者へのメッセージ 子育てに関するQ & A・相談機関の紹介 など ○活用方法 子育て講座等に参加した保護者等に配布 子育てについて考える「きっかけ」としてこの資料を活用	家庭教育支援基盤形成事業	家庭教育に関する情報や学習機会の提供、家庭教育支援チーム等の活動を行う市町(組合)教育委員会を支援する。 ○市町村実施事業(補助事業) 家庭教育支援チーム活動の普及・定着 子育てに係る学習機会の提供、親子参加型行事の実施 ○府実施事業 京都府家庭教育支援協議会の設置 指導者等研修の実施(教育局単位)	少年非行防止対策事業(組替)	インターネットやSNSにおけるいじめ、薬物乱用など現代的課題について、保護者を対象とした啓発資料の作成及びPTAと連携した研修会を実施する。 ○ネットトラブル防止に関する研修会の実施等
	事 項	内 容												
保護者のための学習活動支援事業	家庭教育に関する学習資料を作成し、保護者の学習活動を支援する。 ○資料内容 子育てに悩む保護者へのメッセージ 子育てに関するQ & A・相談機関の紹介 など ○活用方法 子育て講座等に参加した保護者等に配布 子育てについて考える「きっかけ」としてこの資料を活用													
家庭教育支援基盤形成事業	家庭教育に関する情報や学習機会の提供、家庭教育支援チーム等の活動を行う市町(組合)教育委員会を支援する。 ○市町村実施事業(補助事業) 家庭教育支援チーム活動の普及・定着 子育てに係る学習機会の提供、親子参加型行事の実施 ○府実施事業 京都府家庭教育支援協議会の設置 指導者等研修の実施(教育局単位)													
少年非行防止対策事業(組替)	インターネットやSNSにおけるいじめ、薬物乱用など現代的課題について、保護者を対象とした啓発資料の作成及びPTAと連携した研修会を実施する。 ○ネットトラブル防止に関する研修会の実施等													
担当課名	社会教育課 振 興 担 当 社会教育主事	電話番号		075-414-5884 075-414-5889										

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	子どものための地域連携事業費		新規・継続の別		継 続		
	73,335千円	国 庫	起 債	その他	一般財源		
予算額		35,794	—	—	37,541		
事業内容  〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	1 目 的 地域と学校が連携・協働し、地域社会全体で子どもの成長を支える活動を実施する。						
	2 内 容 <span style="float: right;">(単位：千円)</span>						
	事 項	内 容				金 額	
	京のまなび教室推進事業	子どもたちの安心・安全な居場所となる「京のまなび教室」の開設を支援し、放課後等の体験活動・学習活動等の充実を図る。 ・宿題等自学自習 ・異世代交流 ・地域の伝統行事参加 等				39,370	
	地域学校協働活動推進事業	地域の住民・団体等の協力を得て、子どもたちの学びや成長を支えるとともに、地域と学校が連携・協働して行う様々な活動を通じて地域の活性化を図る。 ・授業の学習補助 ・登下校安全指導 ・学校周辺環境整備 ・郷土学習 ・学びによるまちづくり 等				20,362	
	地域未来塾開設支援事業	学習が遅れがちな中学生等を対象とした、地域住民の協力による学習支援を行う「地域未来塾」の開設を支援する。				11,328	
土曜日の教育支援体制等構築事業	子どもたちの土曜日等の教育活動を充実するため、社会人、企業、団体等の協力を得て、特色・魅力のある教育プログラムを実施する。				2,275		
担当課名	社会教育課	振 興 担 当 社会教育主事	電 話 番 号		075-414-5884 075-414-5885		